

出水市景観まちづくりニュース vol.2

第2回ワークショップを開催しました！

第2回では、出水市全体の景観の将来像と第1回を踏まえて分類した15箇所のエリアについて景観づくりの将来イメージを話し合っていました。



開催日時 : 令和3年11月12日(金) 18:30~20:30
開催場所 : 出水市中央公民館(小ホール)
参加者 : 17名(うち鹿児島大学大学院の学生5名)、鹿児島大学木方教授

今回

第1回 : 2021/10/30
「出水市の景観の魅力/問題点について」「魅力的な景観づくりのためのアイデアについて」

第2回 : 2021/11/12
「出水市の景観の将来像とエリアごとの景観づくりの取り組みについて」

第3回 : 2021/12/3
魅力的な景観づくりのための取り組みとその実現に向けて

◇当日の様子

グループワークの様子

出水市全体の景観づくりの将来像について意見を出し合いました。



市内の15箇所のエリアの景観づくりの方向性について話し合いました。

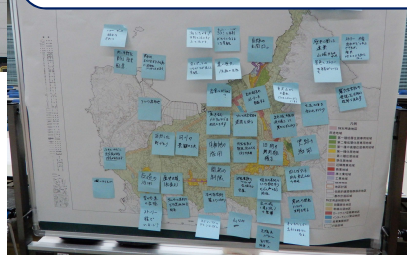


グループ③では、沿道の街路樹の維持管理の話題で議論が盛り上がりました！

今回の成果

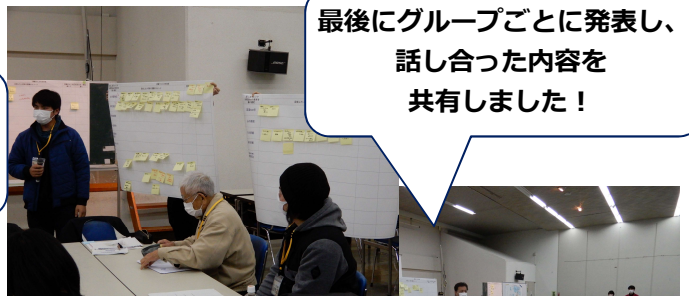
エリアごとの景観づくりについては各グループで着目する視点が異なっていました！

エリアごとの景観づくりの方向性について



出水市の全体の将来像について

最後にグループごとに発表し、話し合った内容を共有しました！



全体発表の様子



◇結果①「出水市全体の景観の将来像について」(一部抜粋)

前回のワークショップで挙げられた、出水市全体で守っていききたい景観、出水市ならではの景観の特徴を踏まえながら、出水市全体の景観の将来像について話し合っていました。

グループ①	<ul style="list-style-type: none"> ツルがずっと訪れる 広い平野を見守る歴史風景 歴史に関する遠景、山城からの景色を保全する 海・平野・山を活かす 空の広さ。夕日、朝日が見える
グループ②	<ul style="list-style-type: none"> ツルの声舞うまち 山、川、海、平野、田んぼなど豊かな自然が残るふるさと 歴史的な文化景観が尊重されるまち 武家屋敷の風景 心が落ち着くまち 農業地帯が広がり、歴史が感じられるきれいなまち
グループ③	<ul style="list-style-type: none"> 道路幅に応じた心地よい並木道 山、川、海、平野を活かす 今回は自然についても将来像に入れても良いのでは 出水麓の武家屋敷群について、周りの建物に邪魔されず風景を眺めることが出来る

【現行計画での将来像】
歴史に満ちたふるさとでありつづける鶴のまち出水

※文章は読みやすさ等を考慮し、一部加筆・修正

◇結果②「エリアごとの景観づくりの方向性について」(一部抜粋)

第1回を踏まえて分類した各エリアについて、将来の景観づくりの方向性について話し合いました。

NO.	エリア	景観づくりの方向性/目指したい将来の景観のイメージ ※文章は読みやすさ等を考慮し、一部加筆・修正
①	出水麓地区	<ul style="list-style-type: none"> 公会堂から武家屋敷への人の流れをつくる 歴史的な景観を残し、活用する 観光客向けの管理をする 出水と言えばという場所であり大切にしたい
②	本町商店街	<ul style="list-style-type: none"> 出水麓地区との繋がりが必要 にぎやかで人の流れがあるようにする 大型店ができないことをやっけていく通りにする
③	野田麓	<ul style="list-style-type: none"> 桜の木を増やす 桜の続く古道 “ルールが無いのに守られている”というのを守っていききたい
④	ツル越冬地	<ul style="list-style-type: none"> 観光地として整備する いつまでもツルの来るまちであり続けるまちにする 空を舞うツル
⑥	東光山公園からの眺望	<ul style="list-style-type: none"> 眺め重視で手前の視線を遮るものを無くす 市内を一望出来る唯一の場所 自然の美しさが全てきれいに見える場所
⑦	特攻碑通り	<ul style="list-style-type: none"> ずっと桜が見え続けるようにする 歩いて見てまわりたい 桜並木の拡大、特攻碑との関わり 桜が美しい
⑫	山の景観	<ul style="list-style-type: none"> ビル等が邪魔せずに山並みが見える 山並みが美しく、どこからでも見える 人工物が少ない
⑬	川の景観	<ul style="list-style-type: none"> 野鳥の遊ぶ川 アユの立網漁(刺し網漁と違って独特)
⑮	田園景観(集落を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 田園風景が最も綺麗に見える場所をつくる 四季で変わる色が良い 耕作放棄地や空家が無い風景



◇今後の予定

今回のワークショップでは、出水市の景観の将来像についてとエリアごとの方向性について話し合い、出水市の景観の将来イメージについて共有しました。

第3回では、各エリアの景観づくりの方向性を実現するための、具体的な取り組みについて考えていきます。